

与那国町観光危機管理 対応マニュアル雛形(宿泊事業者用)

与那国町の宿泊事業者の皆様へ

災害時は、一瞬の判断が皆様自身やお客様の生死を分けることもあります。

災害時に落ち着いて行動するために、平常時から以下の初動対応を確認しましょう。

この事業所の避難場所は【 _____ 】です。



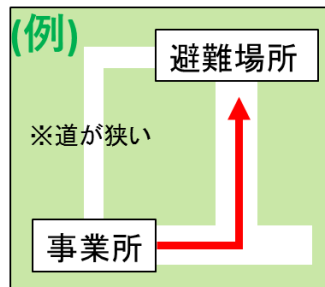
事業所の災害リスク（「沖縄県地図情報システム」で確認できます）

津波災害警戒区域	区域内	・	区域外				
土砂災害警戒区域	区域内	・	区域外				
液状化危険度	かなり低い	・	低い	・	高い	・	極めて高い

避難時持ち出しリスト（平常時から準備しておきましょう）

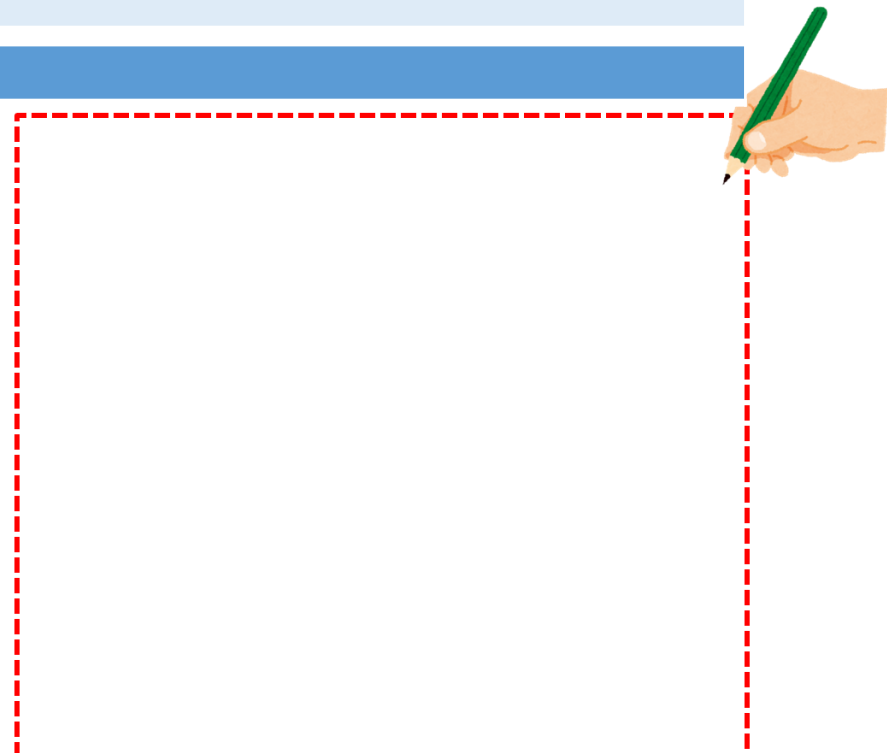
- 宿泊者リスト 携帯ラジオ 予備の電池 懐中電灯 携帯電話 救急セット 筆記用具
 マニュアル 様式 その他業務上必要なもの

事業者の避難経路（平常時から確認しておきましょう）



避難経路のチェックポイント

- 最短時間で避難場所に到達できる。
- 複数の迂回路が確保されている。
- 海岸沿いを通っていない。（地震・津波時）
- 道路は十分な広さがある。
- 崩れやすいブロック塀等が無い。
- 急傾斜地の崩壊、建物の倒壊等による危険が少ない。
- 近くに火気や爆発の危険性がある建物が無い。



地震・津波	台風	土砂災害	対応
地震発生	台風発生	土砂災害発生	①まずは自分と観光客の 安全確保 。 （・机の下に潜る・近くにある物で頭を守る・窓ガラスから離れる・古い建物の1階にいる場合は外の安全なところに逃げる等） ②テレビ、ラジオ、インターネット、防災行政無線等で 情報収集 。可能な方法で 情報伝達 する。 伝達(例)「与那国島地方で大津波警報が発表されました。これから安全な場所へ避難します！」 ③ 避難誘導 はわかりやすく、はっきり伝える。 伝達(例)「津波が来る！逃げて！」 ※負傷者がした場合、一人で何とかしようとせず、周りにいる観光客へ声をかけて手伝ってもらう。 ④避難場所にて観光客や従業員の 安否確認 。その後、 与那国町企画財政課 に 安否情報 を 伝達 する。
安全確保 ①	情報収集 (台風通過前)	安全確保 ①	
情報収集・伝達 ②	情報収集 (台風通過中)	情報収集・伝達 ②	
避難誘導 ③	営業継続判断 ・広報活動	避難誘導 ③	
安否確認・伝達 ④	施設被害状況確認	安否確認・伝達 ④	

緊急時・災害時の連絡先		
与那国町企画財政課 TEL：0980-87-3577	消防	119番
与那国町観光協会 TEL：0980-87-2402	警察	110番
与那国町商工会 TEL：0980-87-2944	海上保安庁	118番

与那国町企画財政課への観光客等安否報告の内容	
第1報	①事業所名、連絡先、報告者名 ②避難場所、避難人数、負傷者の有無
第2報	①事業所名、連絡先、報告者名 ②避難者の氏名、年齢、住所、連絡先

与那国町観光危機管理 対応マニュアル雛形(飲食事業者用)

与那国町の飲食事業者の皆様へ

災害時は、一瞬の判断が皆様自身やお客様の生死を分けることもあります。
災害時に落ち着いて行動するために、平常時から以下の初動対応を確認しましょう。

この事業所の避難場所は【 _____ 】です。



事業所の災害リスク（「沖縄県地図情報システム」で確認できます）

津波災害警戒区域	区域内	・	区域外				
土砂災害警戒区域	区域内	・	区域外				
液状化危険度	かなり低い	・	低い	・	高い	・	極めて高い

避難時持ち出しリスト（平常時から準備しておきましょう）

- 携帯ラジオ 予備の電池 懐中電灯 携帯電話 救急セット 筆記用具 マニュアル 様式
 その他業務上必要なもの

事業者の避難経路（平常時から確認しておきましょう）



避難経路のチェックポイント

- 最短時間で避難場所に到達できる。
- 複数の迂回路が確保されている。
- 海岸沿いを通っていない。（地震・津波時）
- 道路は十分な広さがある。
- 崩れやすいブロック塀等が無い。
- 急傾斜地の崩壊、建物の倒壊等による危険が少ない。
- 近くに火気や爆発の危険性がある建物が無い。



地震・津波	台風	土砂災害	対応
地震発生	台風発生	土砂災害発生	①まずは自分と観光客の 安全確保 。 （・机の下に潜る・近くにある物で頭を守る・窓ガラスから離れる・古い建物の1階にいる場合は外の安全なところに逃げる等） ②テレビ、ラジオ、インターネット、防災行政無線等で 情報収集 。可能な方法で 情報伝達 する。 伝達(例)「与那国島地方で大津波警報が発表されました。これから安全な場所へ避難します！」 ③ 避難誘導 はわかりやすく、はっきり伝える。 伝達(例)「津波が来る！逃げて！」 ※負傷者が出た場合、一人で何とかしようとせず、周りにいる観光客へ声をかけて手伝ってもらう。 ④避難場所にて観光客や従業員の 安否確認 。その後、 与那国町企画財政課 に 安否情報 を 伝達 する。
安全確保 ①	情報収集 (台風通過前)	安全確保 ①	
情報収集・伝達 ②	情報収集 (台風通過中)	情報収集・伝達 ②	
避難誘導 ③	営業継続判断 ・広報活動	避難誘導 ③	
安否確認・伝達 ④	施設被害状況確認	安否確認・伝達 ④	

与那国町企画財政課への観光客等安否報告の内容

第1報	①事業所名、連絡先、報告者名 ②避難場所、避難人数、負傷者の有無
第2報	①事業所名、連絡先、報告者名 ②避難者の氏名、年齢、住所、連絡先

緊急時・災害時の連絡先

与那国町企画財政課 TEL: 0980-87-3577	消防	119番
与那国町観光協会 TEL: 0980-87-2402	警察	110番
与那国町商工会 TEL: 0980-87-2944	海上保安庁	118番

与那国町観光危機管理 対応マニュアル雛形(観光施設用)

与那国町の観光施設の皆様へ

災害時は、一瞬の判断が皆様自身やお客様の生死を分けることもあります。
災害時に落ち着いて行動するために、平常時から以下の初動対応を確認しましょう。

この事業所の避難場所は【 _____ 】です。



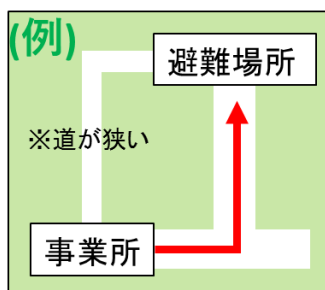
事業所の災害リスク（「沖縄県地図情報システム」で確認できます）

津波災害警戒区域	区域内 ・ 区域外
土砂災害警戒区域	区域内 ・ 区域外
液状化危険度	かなり低い ・ 低い ・ 高い ・ 極めて高い

避難時持ち出しリスト（平常時から準備しておきましょう）

- 利用者リスト 携帯ラジオ 予備の電池 懐中電灯 携帯電話 救急セット 筆記用具
マニュアル 様式 その他業務上必要なもの

事業者の避難経路（平常時から確認しておきましょう）



避難経路のチェックポイント

- 最短時間で避難場所に到達できる。
- 複数の迂回路が確保されている。
- 海岸沿いを通っていない。（地震・津波時）
- 道路は十分な広さがある。
- 崩れやすいブロック塀等が無い。
- 急傾斜地の崩壊、建物の倒壊等による危険が少ない。
- 近くに火気や爆発の危険性がある建物が無い。



地震・津波	台風	土砂災害	対応
地震発生	台風発生	土砂災害発生	①まずは自分と観光客の 安全確保 。 （・机の下に潜る・近くにある物で頭を守る・窓ガラスから離れる・古い建物の1階にいる場合は外の安全なところへ逃げる等） ②テレビ、ラジオ、インターネット、防災行政無線等で 情報収集 。可能な方法で 情報伝達 する。 伝達(例)「与那国島地方で大津波警報が発表されました。これから安全な場所へ避難します！」 ③ 避難誘導 はわかりやすく、はっきり伝える。 伝達(例)「津波が来る！逃げて！」 ※負傷者が出た場合、一人で何とかしようとせず、周りにいる観光客へ声をかけて手伝ってもらおう。 ④避難場所にて観光客や従業員の 安否確認 。その後、 与那国町企画財政課 に 安否情報 を 伝達 する。
安全確保 ①	情報収集 (台風通過前)	安全確保 ①	
情報収集・伝達 ②	情報収集 (台風通過中)	情報収集・伝達 ②	
避難誘導 ③	営業継続判断 ・広報活動	避難誘導 ③	
安否確認・伝達 ④	施設被害状況確認	安否確認・伝達 ④	

緊急時・災害時の連絡先

与那国町企画財政課への観光客等安否報告の内容	
第1報	①事業所名、連絡先、報告者名 ②避難場所、避難人数、負傷者の有無
第2報	①事業所名、連絡先、報告者名 ②避難者の氏名、年齢、住所、連絡先

与那国町企画財政課 TEL：0980-87-3577	消防	119番
与那国町観光協会 TEL：0980-87-2402	警察	110番
与那国町商工会 TEL：0980-87-2944	海上保安庁	118番

与那国町観光危機管理 対応マニュアル雛形(観光関連団体用)

与那国町観光協会の皆様へ

災害時は、一瞬の判断が皆様自身やお客様の生死を分けることもあります。
災害時に落ち着いて行動するために、平常時から以下の初動対応を確認しましょう。

この事業所の避難場所は【 _____ 】です。



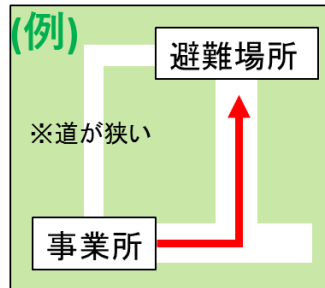
事業所の災害リスク（「沖縄県地図情報システム」で確認できます）

津波災害警戒区域	区域内	・	区域外				
土砂災害警戒区域	区域内	・	区域外				
液状化危険度	かなり低い	・	低い	・	高い	・	極めて高い

避難時持ち出しリスト（平常時から準備しておきましょう）

- 会員リスト 携帯ラジオ 予備の電池 懐中電灯 携帯電話 救急セット 筆記用具
 マニュアル 様式 その他業務上必要なもの

事業者の避難経路（平常時から確認しておきましょう）



避難経路のチェックポイント

- 最短時間で避難場所に到達できる。
- 複数の迂回路が確保されている。
- 海岸沿いを通っていない。（地震・津波時）
- 道路は十分な広さがある。
- 崩れやすいブロック塀等が無い。
- 急傾斜地の崩壊、建物の倒壊等による危険が少ない。
- 近くに火気や爆発の危険性がある建物が無い。

地震・津波	台風	土砂災害	対応
地震発生 安全確保 ① 情報収集・伝達 ② 避難誘導 ③ 安否確認・伝達 ④	台風発生 情報収集 (台風通過前) 情報収集 (台風通過中) 営業継続判断・広報活動 施設被害状況確認	土砂災害発生 安全確保 ① 情報収集・伝達 ② 避難誘導 ③ 安否確認・伝達 ④	①まずは自分と観光客の 安全確保 。 （机の下に潜る・近くにある物で頭を守る・窓ガラスや柵から離れる等） ②テレビ、ラジオ、インターネット、防災行政無線等で 情報収集 。可能な方法で周囲や協会会員に 情報伝達 する。 伝達(例)「沖縄本島地方で大津波警報が発表されました。これから安全な場所へ避難します！」 ③ 避難誘導 はわかりやすく、はっきり伝える。 伝達(例)「津波が来る！逃げて！」 ※負傷者が出た場合、一人で何とかしようとせず、周りにいる観光客へ声をかけて手伝ってもらう。 ④避難場所にて観光客や職員の 安否確認 。 与那国町企画財政課へ、上がってきた観光事業者の安否情報を取りまとめて共有する 。

緊急時・災害時の連絡先

与那国町企画財政課への観光客等安否報告の内容

第1報	①事業所名、連絡先、報告者名 ②避難場所、避難人数、負傷者の有無
第2報	①事業所名、連絡先、報告者名 ②避難者の氏名、年齢、住所、連絡先

与那国町企画財政課 TEL: 0980-87-3577	消防	119番
与那国町観光協会 TEL: 0980-87-2402	警察	110番
与那国町商工会 TEL: 0980-87-2944	海上保安庁	118番